第六感は持ち合わせていない私だが、〝予言〟が当たってしまった。

社・二〇〇二年、原著は二〇〇〇年に出版)で、著者がアメリカの趣味のよい富裕層に対 して今後は「愛国的な奉仕」や「国家的な結束」が必要と呼びかけ、それがまさに で私は、『アメリカ新上流階級 二〇〇三年に出した福田和也氏との対談集『「愛国」問答』(中公新書ラクレ) ボボズ――ニューリッチたちの優雅な生き方』(光文 の中

込んでナショナリズムが加速することがあるんじゃないかなと思う」などと語ってい がリーダーシップを取って、一気にキングギドラ層(注・今でいうヤンキー層)も取り

9・11で実現したことをあげながら、「日本でもそういう人たち(注・ニューリッチ)

しかも、 私のその予言は、当時思い描いていたよりずっとグロテスクな形で現実と

んた半島系だっけww 「あんた反日集団しばき隊のお仲間? まったく恥ずかしいよ同業者として」 日本ヘイトやめてもらえませんかね

反へイトのカウンター活動を罵倒し、韓国や中国への憎悪をむき出しにしながら、

侮蔑の言葉を投げつけてくる。今やツイッターではおなじみの光景で、こちらも感覚 麻 - 痺してしまっているのか、そんなリプライが来てももはや何も感じなくなった。

「同業者」って……?

らし jν お受験の手伝いなどに精を出している姿も垣間見える。 欄 最後の単語が気になり、その人のタイムラインをのぞいてみる。するとプロフ い内容の投稿も目につく。忙しい診療の合間に、株の売買などの投資や子どもの には 「勤務医」とあり、 たしかに「今日は当直」「学会での発表準備」などそれ

いるのは、中韓へイトや、リベラル言論人やメディアを「サヨク」「売国奴」「マスゴ -かし、そんな仕事も生活も充実している一見、知的なドクターがリツイートして

ミ」と口汚く罵る〝ザ・ネトウヨ〞の発言ばかりだ。本人もときどき、安倍政権や安

全保障政策への熱い支持をつぶやき、中韓を「どうしようもない国」などと嘲笑して

員、医師、弁護士など。学歴エリートであったりリッチな生活を送っていたりしなが 実は、こういう人は少なくない。外資系企業のマネージャー、会社経営者、 大学教

> 序 章

009

4 で 5 パーティの写真の後に、「安保法制反対の学生デモに中国から資金援助」とい 〝汚染〟されまくっている。実名公表が基本のフェイスブックですら、 タイムラインが自身のネトウヨ的なツイートや〝本格ネトウヨ〟のリ 優雅 ツイー なホ った 1

ハイクラスネトウヨ。 エリートネトウヨ。そんなクラスタ(階層)が出現している

とんでもないデマがシェアされたりしていることがある。

のだろうか。

今やリベラル派からも評価されている評論家の古谷経衡氏はその理解に疑問を抱き、 の強い約一〇〇〇人へのネットアンケートを実施した結果から、「ネトウヨ 『ネット右翼の逆襲 んどい若者〟の憂さ晴らしが路上のヘイトデモという構図だ。保守論壇から登場し、 つまり社会的な底辺層が多いと言われることも多かった。その中でも、とりわけ わゆるネトウヨと称される人は、居場所も出番もなく経済的にも困窮している人、 ――「嫌韓」思想と新保守論』(総和社・二〇一三年)の中で保守色 の中心

は

《低学歴ニート》ではなく、

大都市在住の三○代~四○代ミドルクラス」と分析し

ている。

らか 心」・「成長志向」への共感だとして、それを「ナショナリズムと新自由主義の肯定」 号)の中で、橋下氏を支持する層は「若者・社会的弱者」には限定されておらず、む 政治学者の松谷満氏は、論考「誰が橋下を支持しているのか」(『世界』二〇一二年七月 しろ「中高年のミドルクラス」への広がりが目立つことをやはりアンケート調査で明 また、ネトウヨとは区別されるが、大阪ダブル選挙で橋下市長が圧勝した際、社会 さらに松谷氏はその背景にある要素を「強いリーダーシップ」・「愛国

それをいたずらに連続させて考えることはできない。しかし、両者の結果が「中年ミ 古谷氏の分析対象は「ネトウョ」であり、松谷氏のそれは「橋下支持層」なので、

ドルクラス」という共通の階層を示したのは、ただの偶然だろうか。私は、両者は り前者の比重が大きい層が古谷氏の分析した「ネトウヨ」、より後者に重きが置かれ 「ナショナリズムと新自由主義」という同じスペクトラムに属しており、その中でよ

た層が松谷氏の 「橋下支持」ではないか、と思うのだ。

おそらくミドルクラスよりさらに富裕層に近い、外資系ネトウヨ、開業医ネトウヨ

序

章

ということだ。つまり、ナショナリズムか新自由主義のどちらかにより傾いているの てそんなに悪い事ですか?」的な徹底的な拝金主義者、いわゆる新自由主義者である jν るのだろう。 なども基本的にはこの「ナショナリズム―新自由主義」スペクトラムに位置づけられ を超えた先鋭的な人種差別主義者や国粋主義者であり、 しか し、彼らがより、新しい のは、 彼らは愛国心の持ち主というレベ それと同時に「お金 が儲け

ではなく、どちらの針もマックスに振りきれているのだ。

ればそれが でニースから帰国、早くもフランス料理が恋しくて成田から三ツ星フレンチに えられないことだが、反知性主義であることだ。先ほども述べたように、彼らは明ら というドクタ かに無知な〝従来型ネトウヨ〟の下劣な発言もためらうことなく拡散する。たとえば 「あの反日学者の本名は朴念仁」などという噴飯モノのつぶやきを、なぜ「国際学会 さらに、彼らハイクラス・ネトウヨに見られる第三の特徴は、その高学歴からは考 無知無学に基づくものであっても利用する、という彼らを見てい . ーがリツイートするのか。自分の考えを代弁してくれるような内容であ ると、 直行」

「ネトウヨ思想のもとにはエリートと底辺が一枚岩になれるということか」とある種

の潔さや公平ささえ感じてしまうことさえある。 - かし、その公平さはもちろんネット上のことだけのものだ。リアル社会では新自

た

民反対など排外主義を打ち出しながら、 由主義ネトウヨたちは社会的弱者から搾取する側であり、彼らにネタを供給し続け 国民には てられるだけだ。 反知性というか 雇用や住宅の供給を約束するなど内向きではあるが社会主義的な政策を打ち .無知性なネトウヨはいざとなれば「努力しない自分が悪い」と切り捨 フランスの右翼政党「国民戦線」では、党首マリーヌ・ルペンが移 アメリカ型グローバル経済にも異議を唱

出して人気を博する、という不思議な状況が起きている。日本の場合はどうか。ハイ クラス・ネトウヨにはその〝内向きな寛容さ〟を期待することは、とてもできそうに

は、 悪夢のような悲惨なものになるだろう。なぜこうなった。いつこうなった。 ずれにしても、「ナショナリズム」「新自由主義」「反知性主義」の三題噺のオチ 過去

でもう一度だけ考えてみよう。何も五○年、一○○年の昔を想像する必要はない。 を振り返ることじたい、今は 「後ろ向き」と言われて嫌われるようになったが、ここ

章

ほ